



提供 大町エネルギー博物館友の会
フォーマルハウト
号外 2022年7月7日

ほしざらかべ新聞 祝 エネ博40周年
フレアテス

お問合せ 大町エネルギー博物館
電話) 0261-22-7770
メール) omachiemuse@yahoo.co.jp
もしくはフォーマルハウトホームページ「お問い合わせ」から

大町エネルギー博物館40周年記念

天文現象40年

ここ40年の天文現象から
ピックアップしました

98年も多かった。
98年も多かった。

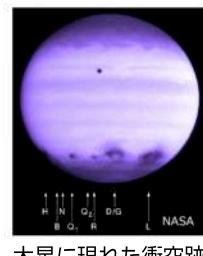
ジャコビ流星群
大出現



1985年10月8日
1972年に空振りしたジャコビ流星群が大出現した。予想より早い夕方に1時間あたり1000個ほど見られた。次の周期の19



百武彗星出現



木星に現れた衝突跡

1996年3月25日頃

2月に発見された百武彗星が最接近となつた。90度近く伸びた長大な尾が観測され、移動もわかつた。

核が21個に分裂したシューメー・カーレヴィ第9彗星が次々に木星に突っ込んだ。衝撃的な地球の大衝突跡をフォーマルハウトでも観測した。

直列といつても、太陽から見て90度あまりの扇形範囲に冥王星を含む全惑星が集まつた。重力のバランスが崩れて大地震が起つることのテーマが流れだが、太陽の質量は圧倒的。

96年周期のハレー彗星が帰ってきて、前年から見られるようになつた。地球との位置関係があまり良くなく、見かけは小さかった。

惑星が直列する！

ハレー彗星が接近

1982年2月14日頃

1986年3月20日頃

76年周期のハレー彗星が帰ってきて、前年から見られるようになつた。地

大マゼラン雲に超新星出現



1987年2月24日

銀河系の伴銀河に超新星が出現し、日本からは見えなかつたが、383年ぶりの肉眼等級となつた。カミオカンデで宇宙一ユートリノが検出された。

冥王星が海王星の外側に
1999年2月11日
冥王星の軌道はひすんでおり、海王星より内側に入ることがある。この日よりまた外側となり、20年ぶりにスイキンチカモクドテンカイメイに戻つた。

街中でも見られるほど明るい彗星となり、数ヶ月間見られた。

ヘルボップ彗星出現



1997年4月1日頃

2月に発見された百武彗星が最接近となつた。90度近く伸びた長大な尾が観測され、移動もわかつた。

冥王星 準惑星に



太平洋岸で金環食

2012年5月21日

長野県南部以南で、月が太陽にすっぽり入る金環日食が見られた。フォーマルハウトでは駒ヶ岳SAで見ていたら、いろいろな人が集まつた。2番目に印象に残つた天文現象。



はやぶさ
大気圈突入
2010年6月13日
多くのトラブルを克服した「はやぶさ」初号機が地球に帰ってきた。

本体も大気圏に突入し、華々しい最後となつた。



2012.05.21

ここでは40年間の天文現象からピックアップしましたが、機材や技術の進歩にも大きなものがあり、天文学に貢献しました。ハッブル宇宙望遠鏡、国際宇宙ステーション、すばる望遠鏡、惑星探査、系外惑星の発見……私たちのカメラもデジカメになりました。望遠鏡も自動導入です。これらを含めた159項目のリスト(PDF)はフォーマルハウトのホームページ <https://fomalhaut-omachi.ltt.jp/> からダウンロードできます。

この40年で会員が最も印象に残つた天文現象だった。

離していくか、ダストトレイン理論が実証された。

18日深夜から長経路流星が出現し、19日2時台には毎時数千個の流星が見られた。

オリオン座の赤色巨星、ベテルギウス(0等)が19年末から暗くなり、1.6等と「2等星」になつてしまつた。4月には回復したが、吹きだしたチリが暗くしたとみられている。超新星爆発がせるといわれる中で、ち

ペテルギウスが2等級に減光

惑星集合

2020年2月1日前後

3月～5月

惑星直列で始まつたこの40年史。今年、夜明けの東に惑星たちが集合した。

